

5月17日：利益確定売りが重しとなり、株価は下落

週明けのベトナム株は、引けにかけて利益確定売りが大きく増加したため下落した。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は0.60%（7.66ポイント）安の1,258.70ポイントとなった。

同指数は先週0.54%上昇した。

騰落別では278銘柄が下落、141銘柄が上昇し、41銘柄は変わらずだった。

出来高は高水準となり、売買高は7億5,800万株以上、売買代金は22兆8,000億ドン（9億9,200万米ドル）だった。

株価は引けに大きく動いた。一連の大型株が急落し、VN指数は下げ幅を拡大させた。

マサングループ（MSN）、ベトジェット（VJC）、タインタインコン・ビエンホア製糖（SBT）はそれぞれ3%を超える下げとなった。ビナミルク（VNM）、ファットダット不動産開発（PDR）、バオベトグループ（BVH）、カンディエン不動産（KDH）も2%を超える下げとなった。

その一方で、ビンホームズ（VHM）は3%を超える上昇となり、引き続きセクターをけん引した。ノバランド不動産投資（NVL）、TPバンク（TPB）も2%を超える上昇となった。

化学製品、食料飲料品の2つのセクターが引けに2%を超えて急落した。

農林水産業、家電製品、保険、そして他にも多くのセクターが1%を超える下げとなった。水産加工業は1%以上の上昇となった。

インターネットニュースサイトのcafef.vnによると、VN指数が方向感を欠いているため、多くの投資家は混乱している。だが、急落時に現れる大きな買い需要は、依然として投資家が上昇トレンドに自信を持っていることを示している。

しかし、利益確定売りは依然としてかなり多い。同指数は高値圏で推移しているため、利益確定売りは避けられない。新たな高値を形成するために十分な買い需要があるかどうかを投資家は観察し、分析する必要がある。

VN30 指数は 0.63% 安の 1,371.36 ポイントで取引を終えた。

同指数は 8 銘柄が上昇し、22 銘柄が下落した。

一方でハノイ市場の HNX 指数は 0.70% 高の 296.79 ポイントとなった。

同指数は先週 5.2% 大きく上昇した。

売買高は約 1 億 9,600 万株で、売買代金は 4 兆 3,000 億ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。